

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 大牟田市立延命中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒836-0871

福岡県大牟田市昭和町240番地

E-mail : enmei-js@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : _____

児童生徒数：男子105名 女子107名 合計212名

児童・生徒の年齢 12歳～15歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 ○そのほか (福祉))
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

テーマ「誰にとっても住みよい町づくりを考えよう！」（福祉に関する学習）

対象学年：中学1年

ねらい

大牟田市は65歳以上の高齢者の割合が人口の約3割と全国的にみても高い。この現状を踏まえ、高齢者や障害のある人たちと共に生きていくために知っておかなければならないことを理解させるとともに、「誰にとっても住みよい町づくり」の視点から、改善しなければならないことに気づかせ、今後の自らの生き方とも関連づけながら考えを深めさせたい。

○平成23年11月11日（金）

「認知症学習～絵本教室～」

- ・認知症ケア研修会や地域包括支援センターの方々を講師として招聘。
- ・絵本「僕のおじいちゃんは冒険家」の読み聞かせやグループに分かれて「自分や家族が認知症になったら・・・」などについて考え、認知症の方への今後の対応などについても意見を出し合った。
- ・グループごとに模造紙にまとめ、報告し合い、互いに考えを深めることができた。

○平成23年12月2日（金）

「校区探索～ペアウォーク～」

- ・高齢者や障害のある人など「誰にとっても住みよい町づくり」になっているかを調べるために、保護者や地域ボランティアの方々と一緒に校区内を探索した。
- ・普段は気づかない道路の段差や下水蓋の破損など、危険箇所を発見し、改善策や対策などを考えることができた。
- ・さらに、探索活動後に校区内を一緒に歩いた保護者や地域ボランティアの方々と「誰にとっても住みよい町づくり」のための視点について意見交換を行った。

○平成24年1月19日（木）

「学びの旅」報告会

- ・グループごとに学習の成果を報告し合い、「誰にとっても住みよい町づくり」にするための方策を確認し合った。
- ・校区探索でお世話になった保護者や地域ボランティアの方々にも参観いただき、学習の成果を披露することができた。

○平成24年1月21日（土）

「大牟田市ユネスコスクール子どもサミット」（大牟田文化会館）

- ・代表グループ（7名）が学習活動の様子とその成果を市民に報告した。「住みよい大牟田にするための4ヶ条」としてまとめ、今後の取組の方向性を明らかにすることができた。

援いただいた。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)